

## 論文問題冊子

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は、2題で90分です。試験問題1～6のうち、2題を選択してください。
3. 経営システム科学分野の指導教員を第1希望とする場合は、問題3, 4(経営システム科学分野)の中から1題は選択してください。
4. 会計学分野の指導教員を第1希望とする場合は、問題5, 6(会計学分野)の中から1題は選択してください。
5. 試験問題についての質問は、受けつけません。
6. 試験開始後ただちに解答用紙の中の受験番号記入欄に受験番号と、問題番号記入欄に問題番号を誤記のないように記入してください（氏名は記入しないでください）。受験番号や問題番号が記入されていないと、その解答用紙の成績が0点になる場合があります。
7. 解答用紙1枚につき、1題解答してください。 1枚の解答用紙に複数の問題を解答した場合、無効になる場合があります。また、解答用紙には裏面もありますが、1題につき、解答用紙1枚で収めるようにしてください。
8. 解答は、日本語で行ってください。
9. 問題冊子・解答用紙に汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

2023年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営学      問題番号 1

---

マス・マーケティング商品（国民的・大衆的商品）を事例に、同商品に特徴的なマーケティング・ミックス（4Ps）の展開方法を説明しなさい。

2023年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営学      問題番号 2

---

J.R. ハックマンと G.R. オールダムが提唱した職務特性モデルに関して、以下の問いに答えなさい。

- (1) 5つの中心的職務次元を示したうえで、各職務次元について説明しなさい。
- (2) 中心的職務次元によって、いかなる心理状態が従業員にもたらされるのか。職務次元と心理状態との関係性について説明しなさい。

# 2023年度

## 横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営システム

問題番号 3

---

以下の2問すべてについて解答せよ。

1. A、Bというラベルがそれぞれ貼られた、外見が同じ2つの壺がある。Aには、4つの赤玉と6つの黒玉が入っており、Bには、9つの赤玉と1つの黒玉が入っている。壺に貼られたラベルを隠したうえで、ひとつの壺をランダムに選び、その中から1つの玉をランダムに取り出したところ、それは赤玉であった。選ばれた壺のラベルがAである確率を求めよ。
2. あるメーカーでは、社員の給与水準を作業熟練度によって定めている。社員Aと社員Bに作業を100回行わせたところ、社員Aと社員Bの作業時間(分)の平均は、それぞれ19.2と22.3であり、標本標準偏差はそれぞれ4.46と5.40であった。社員Aの給与は社員Bの給与より高く設定すべきかを有意水準5%で判断しなさい。ただし、標準正規分布の下側5%点を-1.645とする。

2023年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 経営システム

問題番号 4

---

以下の概念や用語について簡潔に説明せよ。

- (1) 標本相関係数
- (2) 大数の法則
- (3) 不偏推定量
- (4) p 値

2023年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 会計学      問題番号 5

---

- (1) 企業予算が現実の企業経営で用いられる場合、予算管理システムの形をとる。この予算管理システムを構成する2つのプロセスを答えなさい。その際、これら2つのプロセスと企業経営における経営管理活動との関係性を明らかにしながら答えなさい。
- (2) 予算管理システムの機能を説明しなさい。

## 横浜国立大学大学院国際社会科学府入学試験問題

分野 会計学      問題番号 6

---

次の（1）および（2）について答えなさい。

（1）貸借対照表において、資産および負債を、流動と固定に区分する意義について説明しなさい。

（2）日本の現行会計基準における、流動と固定の分類基準について説明しなさい。